



親王諸王考

76
6300



76
6300

4-4-8
27

104

親王諸王考

76
6300



親王諸王考

太上天皇

皇

親王

內親王

皇太子

兄弟皆同

姊妹皆同

水五味均平藏



一世

親王

姓ヲ給レハ一世源氏ト云嵯峨天皇ノ皇子信王ニ源氏ヲ給フ是ヲ一世源氏ト云是ヨリ以來源氏ヲイハズ

内親王

二世上王

諸王

從四位下 姓ヲ給レハ二世源氏ト云清和天皇ノ皇子貞固親王ノ御子國淵王ニ源氏ヲ給フ是二世源氏ト云

女王

從四位下

兄弟差別ナシ又庶子ハ位階ヲ減スル事アリ姓ヲ給レハ兄王ニ同シ

三世王

諸王

從五位下 姓ヲ給レハ三世源氏ト云以下是ニ准シ知ルヘシ

五世王 又四世王

諸王

從五位下

親王 五世王

諸王

親王ヨリ五世ノ王ハ諸王ノ名ハアレトモ諸王ノ列ニイテ又諸王ハ五位ニテモ淺紫ノ袍ヲ着セラル此王ハ諸臣ノコトク五列スル法ヲ着セラル是姓ヲ賜リテ人臣ニ列スル法ナリ

女王

六世

子

正六位上

其五世王ハ從五位下子降一階ト云ハ是

正六位下

子

庶子降一階ト云是ナリ

七世

子

無位

父五位ニナルカ祖父三位ニナレハ蔭ニ
仍テ位階ヲ給ルナリ

八世

子

無位

蔭ニ依テ位階ヲ給ルナリ前ハ如シ

繼嗣令ニ凡皇兄弟皇子皆為親王以外並為諸王
自親王五世雖得王名不在皇親之限トイヘル本
文アリ九族親ト云ハ已ヨリ上四等下ハ四等合
テ九等ヲ親族トスル事ナレハ親王ヨリノ五世
ハ皇親ニアテサル事明ナリサテ四世ノ諸王ヲ
四世ト云ズシテ五世ト云事ハ天子ヨリカゾヘ
テ五世ニナルニヨリテナリサレバ四世王ト云

シ事ニ有ナリ親王ヨリノ五世ハ王ノ名ハアリ
凡皇親ノ外ニテ姓ヲ給リ人臣ニ列スル事ナリ
サレバ六世七世マテモ姓ヲ給ラスシテ人臣ニ
列セザル事モ有ナリ

父祖ノ蔭ト云事ハ選叙令ニ凡蔭皇親者親王子
從四位下諸王子從五位下其五世王者從五位下
子降一階庶子又降一階准別勅處分不拘此令ト
ミヘタリ皆父祖ノカゲニ依テ位階ヲ給ルコト
ヲイフナリ又皇親ニアラストイヘバ三位ハ父
祖子孫兄弟ニ及フトテ其身三位ニナレハ父祖

子孫兄弟ノ無位ノ者ニ位階ヲ給ル五位^{以上}父祖
子斗ニ及フナリ此事蔭子考ニシル^{皇親}ニ^{皇親}親王
親王トハ御子降誕マシノ皇子ト^ノ稱シ奉
リ親王宣下有テ親王ト稱シ奉ル是ヲ無品親王
ト云王臣ニ無位ト云カ如シサテ四品ニ叙セラ
ルヘキニ近代多三品ヨリ進タマフ^{皇子ニ品又}
官ハ中務式部兵部ノ卿彈正ノ尹上總常陸上野
ノ太守ニ任シタマフナリ
親王ノ貴重王臣ニ混スヘカラス如何トナレハ
四品ニテモ深紫ノ袍ヲ著セラルサレトモ慶長

十七箇条ニ親王ハ大臣ノ次ト定タマフコトハ
子細アルヘキナリ
上古ハ親王諸王ノ名目ナリ御子ヲ皇子トノミ
云御孫以下ヲ王トノミ稱シタル事ナルニ近江
令天智天皇
十年撰ニ親王諸王ノ定ハ始レリトミヘテ
日本紀天武天皇四年二月己丑ノ詔ニ親王及諸
臣トシヘテトモ其人ヲサシテ親王ト云ルコ
トハミヘズ皇子トアルハ親王ノ事王トシテ
凡ハ諸王ナリトヲボシキナリ又異朝ニテ親王
ト見ヘシハ貞觀政要ノ注ニ唐因隨制皇叔昆弟

皇子為親王トシヘタリサレハ隨朝ニ此号始シ

ナルヘシ



繼嗣令ニ允王娶親王臣娶五世王者聽唯五世王
不得娶親王ト見エトイヘトモ古今其制一ナラ
ス又内親王嫁シテ内親王号アリ女王嫁シテ女
王ノ号アリ醍醐天皇ノ御子勅子内親王ヲ九條
右丞相師輔ニ嫁シ村上天皇ノ御子盛子内親王
ヲ左府顯光ニ嫁シ後朱雀天皇ノ御子靖子内親
王ヲ左府俊房公ニ嫁シタマフ此類多シ近代ニ

テハ後陽成院御子清子内親王ヲ景皓院殿信尚
ニ嫁シ靈元院ノ御子憲子内親王ヲ豫樂院殿近衛
家熙ニ嫁シ吉子内親王ヲ有章院殿公繼ニ嫁玉
フ類多シ皆内親王ノ宣下有テ後嫁シタマフナ
リ女王ハ醍醐天皇ノ御子代明親王ノ御子嚴子
女王ヲ從三位賴忠公ニ嫁シ村上天皇ノ御子具
平親王ノ御女祇子女王ヲ宇治關白公賴ニ嫁ス
ルイ多シ是等ニ十令條ニカナハス近比攝家清
ハ親王ノ御女ヲ嫁シタマフ事アリ又親王ハ攝
家以下武家ヨリ娶リタマフ事有武家ヨリ娶リ
タマフ事ハ御三家加州候ノ外ハナラズ
サレ事ノ御享保年中御定有下

法親王トハ皇子釋門ニ入タマヒテ後親王宣下
アルヲ云ナリ白河院第三皇子覺行法親王仁和寺弟
六世是法親王ノ始ナリ
入道親王トハ皇子降誕マシテ親王宣下ア
リ其後釋門ニ入タマフテ云性信親王仁和寺五世俗名師
明ハ寛弘八年十月五日為親王七歲寛仁二年八月廿
九日御出家十四歲此類皆釋家官班記ニ入道親王トシ
ルス近代公啓親王ハ輪王寺六世櫻町寛保三年
十二月親王宣下十一延享元年曼珠院御入室ア

リ是等御入室前ニ親王宣下アリシナレハ入道
親王ナリ依テ皇親補略ニ入道親王トシルスサ
レ氏門跡譜ニハ法親王ト記ス事子細分明ナラ
サルコトナリ

文化六年正月七日

松岡清助丹治辰方





